平成16年(2004年)
10/15号
No.791

市報かすが

輝き ふれあい 安らきの都市

行政改革取り組み状況　2
夏祭りスナップ写真コンテスト　4
市からのお知らせ　6
情報ひろば　9
相談　15
まちのニュース　16

平成15年度 行政改革取り組み状況

―「輝き　ふれあい　安らぎの都市（まち）」を目指して―

今、国や自治体が最優先に取り組んでいる課題「行政改革」。

経費削減に励む一方で、少子・高齢化や情報化、国際化など、行政は新たなニーズへの対応に追われています。

こうした状況の中、春日市は、何をどのように改革していくべきかを示した指針「春日市行政改革大綱」を昭和63年に初めて作成して以来、3回（第2次～4次）にわたってこれを見直しながら、全職員が一丸となって改革を進めてきました。

今回は、その第4次行政改革大綱をもとに、平成15年度にどのような取り組みを行ったかをお知らせします。

第4次行政改革大綱

「真に必要なサービスを市民とともに実現する」ことを目的に、平成14年11月に策定。厳しい財政状況を市民に理解してもらい、市民と行政職員一人ひとりが主体となって、まちづくりに携わっていこうというもの。

また、10年間のまちづくりプラン「第4次春日市総合計画（平成13～22年度）」と連動しており、この計画に掲げる将来都市像「輝きふれあい　安らぎの都市（まち）」実現のための基本姿勢「協働」「経営」「広域」の3つをこの大綱でも行政改革の柱とした。

なお、この改革を進めるにあたり、常に考慮しなければならない3原則として、「より少ない経費で一定の成果をあげること（経済性）」、「一定の経費の中でより効果的な成果を上げること（効率性）」、「一定の経費の中で、市民欲求や目的に合った施策や事業となっていること（有効性）」を掲げている。

経済性・効率性・有効性

協働の推進

情報の共有化

○出前トーク「市長と語る」
　33地区と全体トークを行い、計1,017人が参加。

○職員出前講座「あすか塾」
　53講座を登録。14件の講座を出前し、計1,241人が参加。

○多様な媒体や場面における情報提供
　携帯電話メール機能を利用し「防犯情報メール配信事業」の実験を開始。登録者計300人。

協働を推進する体制の整備

○市民活動支援センター
　旧須玖保育所の施設を活用しての設置が決定。現在準備中。

地域経営の推進

市民志向への転換

○税金の使い道を分かりやすく情報提供
　行政評価のヒアリングが完了した事業の総括を公開。

○市の附属機関への市民参加の推進

○市民懇話会の設置（平成16年7月発足）

経営資源を有効に活用

○税収の確保
　▷市民税徴収率97.38%（対前年比0.49%減）
　▷固定資産税徴収率96.70%（対前年比0.23%減）
　▷国保税徴収率89.69%（対前年比0.20%増）

○新たな財源の確保
　自衛隊基地を地方交付税に反映させるよう国に要望。結果不採択。

○民間委託の実施
　公設公営保育所の運営と小学校の給食調理の民間委託を平成18年度開始に向けて準備中。

○ごみ処理費用の見直し
　「循環型都市づくり行動計画」策定に向け、ごみの減量化、再資源化、適正処理の方策の答申を受ける。また、パブリックコメントも実施。

○補助金の見直し
　補助団体の運営状況を精査し、44事業3，500万円を縮減。

○人材（職員）育成
　▷職員提案制度を実施(自由提案11件、改善報告45件)
　▷自主研究グループ活動（3グループが登録）

行政の体制を整備

○行政評価の制度の推進
　各事業調書をもとに、7部110事業の所管ヒアリングを行い、事業の方向性を示した。

○経常収支比率　86.5%（対前年比1.1%増）

○市債残高　567億9,317万円（対前年比12億741万6,000円減）

○電子自治体構築
　電子申請など電子自治体の構築に向けて「情報化基本計画」を策定。

広域連携の推進

広域連携を強化

○筑紫自治会館設置
　筑紫自治振興組合事務所、筑紫地区による精神障害者生活支援センター「つくしぴあ」、介護認定審査会事務局事務所を設置

○スポーツ施設相互利用
　平成17年4月の福岡都市圏内スポーツ施設の相互利用開始に向けて方針決定。現在準備中。

真に必要なサービスを市民とともに実現

問い合わせ先　行政管理課
☎(584)1111　FAX(584)1145

※　詳しい内容は、市役所情報公開コーナーでみることができます。

夏祭りスナップ写真コンテスト
入賞作品決定！

昨年に引き続き行った「夏祭りスナップ写真コンテスト」の入賞作品が決定しました。

平成13年に初めて行ったこのコンテストも今年で4回目。市内で行われたさまざまな祭りの写真が寄せられました。

特選

「おみこし　ワッショイ！」
松本佐登美（まつもとさとみ）さん（下白水南）

準特選

「ふたりであ〜ん」
齋藤康弘（さいとうやすひろ）さん
（白水ヶ丘）

入　選

「祭りの夜」
深江昭三（ふかえしょうぞう）さん（千歳町）

「俺が一番だ！！」
松本佐登美（まつもとさとみ）さん（下白水南）

「日の出町子供みこし」
児濱　太（こはまふとし）さん（大和町）

「子どもみこし　わっしょい！」
中村伸久（なかむらのぶひさ）さん（春日公園）

「暑さに負けずフラダンス」
平山清稔（ひらやまきよみ）さん（紅葉ヶ丘西）

「炭坑節で踊ります」
谷本昇一（たにもとしょういち）さん（紅葉ヶ丘東）

審査員の声

寺崎直利さん（春日市郷土史研究会）

祭りでの人々の表情を、うまくとらえた写真が多く見られました。子どもからお年寄りまで笑顔いっぱいで、見ているだけで楽しくなる作品ばかりでした。

また、前を向こうとする意思と、演技者の真剣さが印象的でした。

「大当りー」
原田永年（はらだながとし）さん（小倉）

「夕焼のあんどん祭り」
藤原智子（ふじわらともこ）さん（春日公園）

12月までの接種をお勧めします

高齢者インフルエンザ予防接種

希望者を対象に、インフルエンザの予防接種を行います。

指定の各病医院に予約してから受けてください。

対象（いずれか）

▷市内に居住する65歳以上の人

▷市内に居住する60～64歳の人で、心臓や腎臓、呼吸器に重い障害がある人、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の重い障害がある人（いずれも身体障害者1級程度の人で、健康課に事前連絡が必要）

接種期間　10月15日(金)～平成17年3月31日(木)

料金　1,000円

※　生活保護を受けている世帯や市県民税非課税の世帯の人は接種は無料です。事前に健康課または高齢障害課で手続きしてください。ただし、同じ世帯で未申告の人がいる場合は申告が必要です。

なお、1月1日以降に転入してきた人は、非課税証明書を持ってきてください。

問い合わせ先　健康課

☎(501)1134　FAX(501)0051

指定病医院一覧

病医院名	電話番号	病医院名	電話番号
荒牧内科医院	501-1158	永尾クリニック	591-1123
伊藤医院	582-3555	中村整形外科医院	575-5050
上田胃腸科内科医院	591-5963	中山医院	583-7178
円入橋胃腸科外科医院	596-2110	野北外科胃腸科医院	591-1231
大西内科クリニック	595-2001	樋口病院	572-0343
岡部病院	573-5885	福岡徳洲会病院	573-6622
岡本内科医院	595-6608	藤崎内科循環器科医院	582-8282
おの子どもクリニック	501-2323	本田耳鼻咽喉科医院	584-5553
かくた小児科医院	574-6168	マインド伊原春日クリニック	582-1478
春日原診療所	581-0174	まことクリニック	584-1470
かわらだクリニック	583-9678	孫田整形外科医院	596-3123
城戸整形外科クリニック	513-5002	またけ内科胃腸科クリニック	572-2180
桑野整形外科医院	571-3361	みのだ胃腸科内科クリニック	584-3777
くぼた小児科医院	595-0822	みやい内科クリニック	575-0068
さかい耳鼻咽喉科医院	586-1450	村山医院	592-8123
榊原内科小児科医院	572-3111	森園医院	571-3373
四宮医院	581-1314	安永クリニック	573-6003
陣の内脳神経外科クリニック	582-3232	横山小児科医院	581-1203
武末内科医院	581-8050	渡辺病院	571-1777
たけの内科クリニック	593-0500	和田整形外科医院	591-0511
内藤内科医院	591-8887		

※　高齢者以外の人も受けることができます（全額自己負担）。詳しくは各病医院に問い合わせてください。

活用してみませんか

職員出前講座「あすか市民塾」

希望する時間と場所に、市職員が市政の説明や専門的な話、情報などをお届けします。グループや団体の学習に利用してみませんか。出前は無料です。

対象　市内に居住または通勤している人で構成する10人以上の団体

派遣日時　毎日(一部を除く)　午前10時～午後9時

派遣場所　市内各所

講座時間　一講座90分以内

※　講座の種類や申込方法など、詳しくは問い合わせてください。

「春日を学ぶ会」が同塾を受講

9月3日、市民団体「春日を学ぶ会」の会員22人が、このあすか塾を受講し、深刻な社会問題となっている不登校について学習しました。

受講後、参加者は「現状がよく分かった。地域の若い人たちにも、ここで学んだことを伝えたい」と感想を述べており、有意義な勉強会となったようです。

問い合わせ先　地域づくり課地域づくり担当
☎(584)1111　FAX(584)1153

秋の行政相談週間

市役所 1日相談所開設

市は、10月18日から始まる全国一斉の「秋の行政相談週間」にちなんで、相談所を開設します。

道路交通や通信、年金、保険など、国が行う業務の相談に応じます。気軽に利用してください。

日時　10月27日(水)　午前10時～午後3時

会場　市役所205会議室

相談員

▷仲里(なかざと)　昇(のぼる)行政相談委員
☎(591)2779（FAX兼用）

▷片野明子(かたのあきこ)行政相談委員
☎(596)6326（FAX兼用）

行政相談とは…

苦情や要望を聞いて、公正・中立な立場で国の機関に改善を申し入れ、問題解決に努めます。

行政相談委員とは…

総務大臣から委嘱を受けた市内在住のボランティア相談員で、この相談日以外でも、常時電話やファックスで相談を受けています。

もちろん秘密は厳守します。

問い合わせ先　情報政策課広報担当
☎(584)1111　FAX(584)1142

苗木の無料配布・剪定(せんてい)講習会

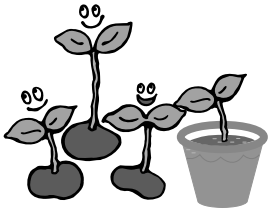
取りやめのお知らせ

昨年まで、毎年10月の「都市緑化月間」に開催してきた苗木の無料配布と剪定講習会を取りやめることにしました。

町の緑化を目指すこの事業を20年間継続してきたことで、おおむねその目的が達成されたとの判断によるものです。市民の皆様の、この事業に対する長年のご理解とご協力を感謝いたします。

今後、新たな緑化推進の方法について検討していきますので、引き続き都市緑化にご協力をお願いします。

問い合わせ先　都市計画課公園担当
☎(584)1111　FAX(584)1143



地区公民館で開催

ふれあい人権セミナー K A S U G A

私たちの周りには、さまざまな人権問題で悩んでいる人がたくさんいます。差別や偏見の一日も早い解消を願って、あなたも人権講座に参加してみませんか。

参加は無料です。気軽に参加してください。
時間　午後7時30分～9時
問い合わせ先　社会教育課社会教育担当
☎(575)4121　FAX(593)7380

期日・会場	演　題	講　師
11月　4日(木)　上白水公民館	「身近な人権問題から」	原口一夫(はらぐちかずお)さん（福岡県教育庁福岡教育事務所人権・同和教育室社会教育主事）
11月11日(木)　大和町公民館		
11月10日(水)　ちくし台公民館	「男女共同参画社会について」	長谷川伸子(はせがわのぶこ)さん（福岡ジェンダー研究所理事）
11月18日(木)　若葉台西公民館		
11月16日(火)　春日原南公民館	「大人が変われば子どもも変わる」	長阿彌幹生(ちょうあみみきお)さん（教育文化研究所代表）
11月19日(金)　須玖南公民館	「人権尊重は差別をなくすことから」	ジョエル・アソグバさん（絵本作家）

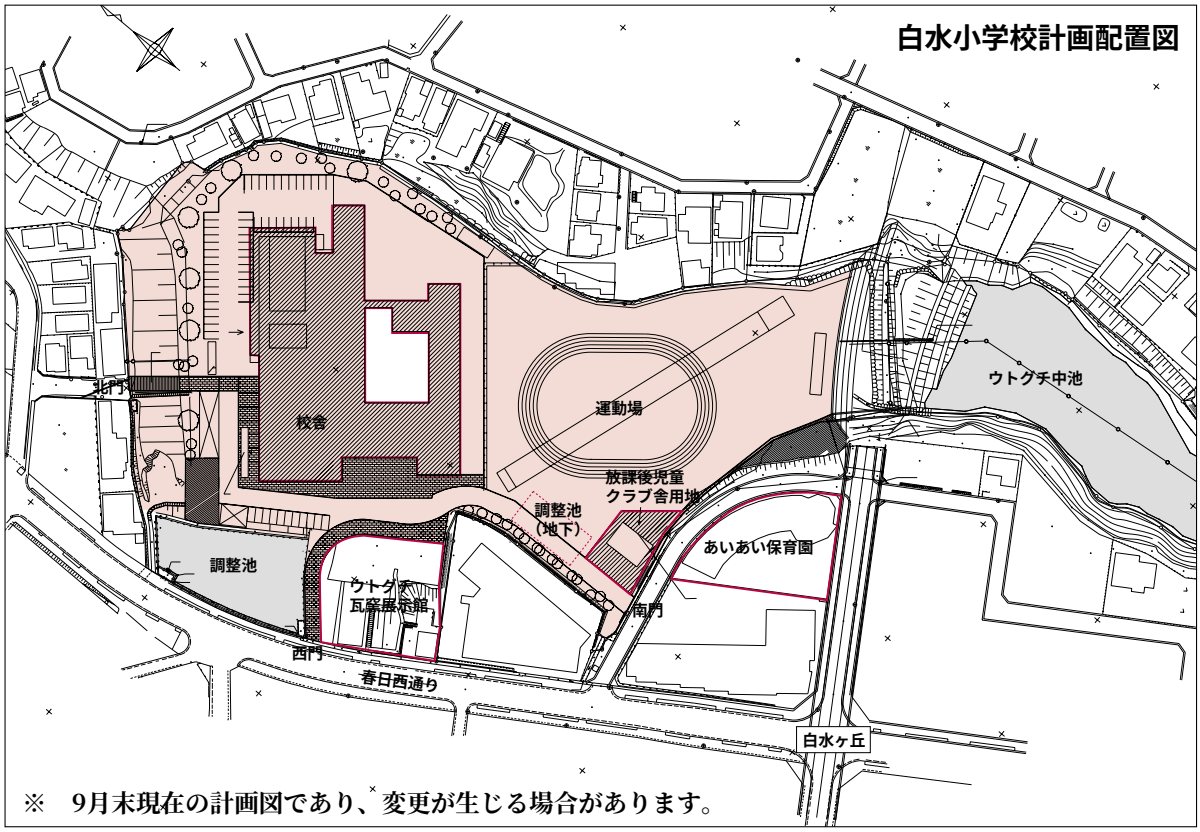
シリーズ 白水小学校建設

問い合わせ先　教務課施設計画担当
☎(584)1111　FAX(584)1153

9月市議会において白水小学校用地（整理池）の造成工事契約が承認され、10月8日と11日に、天神山小学校多目的ホールで、この工事の方法や周辺道路の安全対策についての説明会を行いました。

現在、現地で着工準備を進めており、これに並行して、工事による震動や騒音、井戸の水枯れ・水質への影響などについて、周辺の井戸・家屋調査を進めています。

通学路については、児童の安全確保を最優先に考え、今後、自治会や学校関係者などと協議しながら検討していきます。



※　9月末現在の計画図であり、変更が生じる場合があります。

情報ひろば INFORMATION

春日市役所 ☎584・1111
URL www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

グリーンピアなかがわ 山びこフェスティバル・もみじまつり

○山びこフェスティバル
日時　10月31日(日) 午前10時～午後4時
内容　▽山びこ王コンテスト（クイズゲーム・カプセル探し・大声大会など）▽木工＆竹細工教室▽スカイダータイムアタックレース大会▽ししまる汁無料試食会▽地元野菜販売　など

○もみじまつり
日時　11月3日(水)～23日(火) 午前10時～午後4時
内容　▽ストラックアウト・エースストライカー▽スカイダータイムアタックレース大会▽スキーレッスン▽植物観察会▽木工・竹細工教室▽竹炭小型窯体験教室▽ヤーコン料理試食会▽バザー　など
場所　グリーンピアなかがわ（那珂川町五ケ山(ごかやま)648）
※　各イベントの日時や参加費など、詳しくは問い合わせてください。
問い合わせ先　グリーンピアなかがわ ☎(953)3030 FAX(953)3295

航空自衛隊 春日基地開庁記念行事

日時　10月30日(土)（雨天決行） 午前10時～午後3時
会場　航空自衛隊春日基地（原町3－1－1）
内容　▽装備品展示▽和太鼓演奏▽ジープ試乗▽ブルーインパルスジュニア（バイク）走行▽物産展　など
問い合わせ先　同基地広報班 ☎(581)4031

(社)筑紫薬剤師会 薬草観察会

同会の薬剤師と一緒に、四王寺山の薬草を楽しく勉強しませんか。参加は無料です。
日時　11月3日(水) 午前10時～午後1時（集合　午前9時30分）
集合場所　文化ふれあい館横多目的広場（太宰府市国分(こくぶ)4－9－1）
講師　冷川(ひやかわ)　襄(のぼる)さん（漢方原田(はるだ)薬局）
定員　30人程度（申込先着順）
申込方法　10月18日(月)～26日(火)に、ポスターを掲示している薬局で申し込む
問い合わせ先　同会事務局 ☎(571)8116 FAX(571)8146

福岡刑務所 福岡矯正展～地域社会とともに～

日時　10月23日(土)・24日(日) 午前10時～午後4時
会場　同刑務所（糟屋郡宇美(かすやぐんうみ)町宇美2400）
内容　▽矯正施設見学▽職業訓練や就業状況、教育活動などの紹介▽少年非行に関する講演▽刑務所作業製品などの展示即売▽手づくり木工教室　など
問い合わせ先　同刑務所作業部門 ☎(932)0395 FAX(932)3145

「自分の責任で自由に遊ぶ」冒険遊び場

「かすがに冒険遊び場をつくろう会」では、「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにロープ遊びや泥遊び、木工、基地づくりなどができる遊び場を開放します。誰でも参加できます（未就学児は保護者同伴）。
日時　10月23日(土)・24日(日) 午前10時～午後4時
場所　大谷ふれあい公園（大谷6－11－1）
持ってくる物　▽水筒▽タオル▽弁当（必要な人のみ）
※　汚れてもいい服装（長袖、長ズボン、運動靴など）で参加してください。
大人向けに、ハンモックの編み方から設営までの講習も行います。
問い合わせ先　同会　吉井(よしい) ☎(591)2262 FAX(591)2291

スポーツ

参加者募集 やよいの里ソフトテニス大会

対象　市内に居住または通勤・通学する高校生以上の人および市ソフトテニス連盟に所属する人
日時　11月14日(日)(雨天時21日(日)) 午前9時30分～（受付　午前9時まで）
場所　市民スポーツセンターテニスコート(大谷6－28)
種目（いずれもA級・B級）
▽一般男子ダブルス
▽一般女子ダブルス
参加費　一人1,000円（高校生は半額）
申込方法　10月31日(日)までに、ハガキかファックスにペアの住所、氏名、電話番号、参加種目を書いて送る
※　ペアがいない人は、電話で相談してください。
申込・問い合わせ先　長野(ながの)（〒816－0831大谷5－84－1－605） ☎(571)5615（FAX兼用）

NPO法人春日イーグルス
サッカー・走り方教室生募集

市民参加型のスポーツクラブです。スポーツを通じて心と体を鍛えましょう。

○天神山サッカー教室

対象　小学1～6年生
練習日時　毎週水曜日　午後5時～6時30分
練習場所　天神山小学校（上白水169－2）
会費　月額3，150円

○走り方教室（陸上競技）

対象　小学生以上の人
練習日時　毎週水曜日（月4回）　午後5時～6時
練習場所　大谷小学校（大谷4－1）
会費　月額2，100円
申込方法　電話かファックス、Eメールで申し込む
申込・問い合わせ先　同事務局　☎(595)5197（FAX兼用）　✉eagles@csf.ne.jp

受講生募集
ソフトエアロビクス教室

初心者でもできる簡単なエアロビクスです。

対象　市内に居住または勤務している18歳以上の人
日時　11月20日～12月18日の毎週土曜日（全5回）　午前9時30分～11時30分
場所　勤労青少年ホーム2階体育室（大谷6－28）
受講料　1，000円
定員　28人（申込多数の場合抽選）
申込方法　11月13日(土)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、年齢を伝える
申込・問い合わせ先　スポーツ課　☎(571)3234　FAX(585)1634

講演・講座

(社)つくし青年会議所
こどもと大人でつくる、つくし夢物語

夢のある地域づくりを目指して行う講演会です。参加は無料です。

日時　11月13日(土)　午後2時～6時
会場　春日野小学校（春日公園4－1－1）
演題・内容・定員
▽「環（わ）が　まち　つくし」　街角アンケートやワークショップを盛り込んで、夢のあるまちづくりを考えます。　300人（申込先着順）
▽「地球（つくし）をみつめよう」　小学4～6年生を対象に、牛乳パックからの再生紙作りを体験しながら身近な環境問題を考えます。　100人（申込先着順）
※　申込方法など、詳しくは問い合わせてください。
問い合わせ先　同青年会議所事務局　☎(924)8338　FAX(921)2906

福岡県脊髄小脳変性症友の会
福岡地区医療講演会・交流会

日時　11月14日(日)　午後1時30分～4時30分
会場　クローバープラザ5階セミナールームA（原町3－1－7）
演題　「脊髄小脳変性症について」
講師　酒井徹雄（さかいてつお）さん（柳川（やながわ）リハビリテーション病院神経難病センター長）
参加費　一世帯500円
定員　40人（申込先着順）
申込方法　電話かファックスで住所、氏名、電話番号、車イス使用の有無を伝える
申込・問い合わせ先　同会　平畑（ひらはた）　☎09048(28)6408（FAX兼用）

春日市商工会
パソコン講習会、年賀状作成講座

パソコン操作ができる人を対象に、画像の取り込みや住所録の作成、印刷などを学習します。

今年は、パソコンでオリジナルの年賀状を作ってみませんか。

日程（いずれも計3日）　①11月8日(月)・10日(水)・12日(金)　②11月22日(月)・24日(水)・26日(金)
時間　午後1時～5時
会場　同商工会館（伯玄町2－24）
受講料　9，000円（資料代込み）
定員　各10人（申込先着順）
申込方法　10月16日(日)以降に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先　同商工会　☎(581)1407　FAX(575)0702

音楽療法について
福岡女子短期大学公開講座

日時　11月7日(日)　午前10時30分～午後0時30分
会場　同大学講堂（太宰府市五条（ごじょう）4－16－1）
演題　「音楽の力とは何か～日本の現代社会と音楽療法～」
講師　松井紀和（まついとしかず）さん（日本音楽療法学会副理事長）
参加費　500円
定員　300人（申込先着順）
申込方法　ハガキかファックス、Eメールに住所、氏名を書いて送る
申込・問い合わせ先　同大学庶務課（〒818－0193太宰府市五条4－16－1）　☎(922)2296　FAX(922)6453　✉shomu@fukuoka-int-u.gc.jp

春日公民館
パソコン年賀状作成講座

今年の年賀状は、パソコンで作ってみませんか。初心者にも分かりやすく教えます。

コース名・日程・時間
○昼間・夜間コース（各計6回）　11月2日(火)～18日(木)の毎週火・木曜日
▽昼間コース　午前10時～正午
▽夜間コース　午後6時～8時
○短期集中コース（計3回）　11月22日(月)・25日(木)・30日(火)　午後1時～5時
会場　同公民館（春日1－111）
受講料　1万2，000円
定員　各8人（申込先着順）
申込方法　10月18日(月)～27日(水)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、希望コースを伝える
申込・問い合わせ先　同公民館　☎(571)4149　FAX(571)7921

経営の基礎を学びませんか
創業塾

独立開業を考えている人や開業後1年未満の人を対象に、中小企業診断士などがアドバイスします。

受講は無料です。

日時　11月15日(月)・18日(木)・22日(月)・25日(木)（計4日）午後7時～10時

会場　博多南駅前ビル2階多目的オープンスペース（那珂川町中原(なかばる)2－120）

内容　▽お金の管理と税務処理▽売り方のコツ▽マーケティング演習▽組織づくり▽社会保険・労働保険▽ビジネスプランの作成　など

定員　30人（申込先着順）

申込方法　11月10日(水)までに、電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先　春日市商工会　☎(581)1407　FAX(575)0702

筑紫地区商工会職業訓練会
パソコン講座

○たのしいはがき&POP講座

ワードの基本操作ができる人を対象に、パソコンソフト「筆王」を使って、写真・イラスト入りの年賀状や、カレンダー、広告の作り方を教えます。

日程　11月15日(月)～19日(金)（5日間）

会場　筑紫野市商工会館（筑紫野市湯町(ゆまち)3－2－5）

○ホームページ作成基礎講習

パソコン操作ができる人を対象に、ホームページビルダーを使って、ホームページの仕組みや作成・公開方法の基礎を教えます。

日程　11月8日(月)～12日(金)（5日間）

会場　那珂川町商工会館（那珂川町西隈(にしくま)177－1）

時間　午後1時～5時

受講料　1万円(テキスト代込み)

定員　各20人（申込先着順）

申込方法　10月15日(金)～29日(金)に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

※　申込期限後のキャンセルは、返金できません。

申込・問い合わせ先　同訓練会　☎(581)3557　FAX(581)3558

かすがの郷在宅介護支援センター
痴呆症の予防とケア

同センターに寄せられた相談をもとに、痴呆の予防や介護方法などについて学習します。

高齢者や高齢者を介護している家族が対象で、参加は無料です。

日時　10月24日(日)
①午前11時～正午
②午後2時～3時

会場　いきいきプラザ（昇町1－120）

定員　40人（申込先着順）

問い合わせ先　同センター　☎(595)8188　FAX(595)6361

子育て

子育てネットワーク春日
たんぽDE遊ぼう！

日時　10月27日(水)午前10時30分～午後2時

場所　ミリカローデン那珂川（那珂川町仲(ちゅう)294－1）裏の田んぼ

※　当日は、旗を立てています。

参加費　一家族200円

※　焼き芋をする予定です。サツマ芋やリンゴなど、焼きたいものを持ってきてください。

申込方法　10月22日(金)までに、電話かファックス、Eメールで、住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先　NPO法人子育てネットワーク春日　☎(572)8740（FAX兼用）　✉knet-ksg@csf.ne.jp

離乳食教室
離乳食の作り方や進め方

6～8カ月の子どもを持つ保護者が対象です。

託児（無料）も行います。

日時　11月16日(火)午後1時30分～3時30分（受付　午後1時～）

場所　いきいきプラザ（昇町1－120）

持ってくるもの　▽母子手帳▽エプロン▽三角巾(きん)▽託児に必要な道具（名前を書く）

参加費　200円（実習材料費）

定員　20人（申込先着順）

申込方法　10月18日(月)～11月5日(金)に、電話かファックスで氏名、電話番号、子どもの生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先　健康課　☎(501)1134　FAX(501)0051

国保いろいろ
医療費が高額になったとき
高額療養費の申請

春日市の国民健康保険加入者は、1カ月に同じ医療機関に支払った医療費の額が自己負担限度額を超えた場合は、申請すると超えた分の払い戻しが受けられます。

また、同じ世帯の春日市国民健康保険加入者が、1カ月に複数回、各医療機関に2万1，000円以上支払い、その合計額が自己負担限度額を超える場合も同様に払い戻しが受けられます。

ただし、これらの対象となるのは、保険が適用される治療費のみで、入院時の食事代や差額ベッド代などは除きます。

申請に必要なもの

▽保険証
▽印鑑
▽病院の領収書
▽預金通帳など振込先が分かるもの（郵便局は不可）

※　詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先　国保年金課　☎(584)1111　FAX(584)1141

国民健康保険被保険者の医療費の自己負担限度額

		1カ月の自己負担限度額
住民税課税世帯	上位所得世帯※	139,800円＋(かかった医療費－466,000円)×1%
	一般世帯	72,300円＋(かかった医療費－241,000円)×1%
住民税非課税世帯		35,400円

※　世帯の国保加入者全員の基礎控除後の所得の合計額が、670万円を超える世帯のこと。（所得の申告をしていない国保加入者がいる場合も上位所得世帯とみなす）

ご利用ください

すくすく育児相談

保健師や栄養士、保育士が、離乳食や育児、成長発達、予防接種などの相談に応じます。

日時　11月9日(火)
午前10時～11時30分

場所　日の出町コミュニティセンター（日の出町2－61－12）

持ってくるもの　母子健康手帳

問い合わせ先　健康課
☎(501)1134　FAX(501)0051

「赤ちゃんの歯の手入れ」歯みがき教室

1歳未満の子どもとその保護者を対象に歯科衛生士が指導します。

参加は無料です。

日時　10月27日(水)
午前10時30分～正午

場所　いきいきプラザ（昇町1－120）

持ってくるもの　▽母子健康手帳　▽子ども用歯ブラシ（持っている人のみ）

問い合わせ先　健康課
☎(501)1134　FAX(501)0051

相談

福岡法務局筑紫支局 筑紫地区定例人権相談

人権問題に関する相談に人権擁護委員が応じます。

日程・場所
▽11月2日(火)　春日市役所
▽11月4日(木)　大野城市総合福祉センター（大野城市曙町(あけぼのまち)2－2－1）
▽11月16日(火)　太宰府市役所（太宰府市観世音寺(かんぜおんじ)1－1－1）

相談時間　午前10時～午後3時

問い合わせ先　同支局
☎(922)2881　FAX(922)3342

募集

作品募集 第31回春日市文化祭

11月6日(土)、7日(日)の文化祭に出品しませんか。

対象　市内に居住または通勤・通学している人

募集作品　▽書道▽絵画▽墨絵▽写真▽木彫▽手芸▽陶芸▽俳句▽短歌▽盆栽▽生け花

※詳しくは、市役所ロビー、いきいきプラザ、ふれあい文化センター、奴国(なこく)の丘歴史資料館、各地区公民館にある出品申込書裏面の要項を見てください。

問い合わせ先　社会教育課公民館担当
☎(575)4121　FAX(593)7380

参加者募集 ボランティアしてみ隊

この機会に気軽にボランティア体験をしてみませんか。

参加は無料です。

日時・内容
▽10月29日(金)　午前10時～正午　オリエンテーション
▽11月3日(水)　午前9時～午後3時　ボランティア体験（障害者文化祭）

会場　クローバープラザ（原町3－1－7）

定員　10人（申込先着順）

申込方法　10月28日(木)までに、電話かファックス、または直接窓口で申し込む

申込・問い合わせ先　かすがボランティアセンター
☎(501)1136（FAX兼用）

にんじん畑

今月の健康料理

豚肉の鳴門巻き

肉と海藻、野菜を使った料理を紹介します。たんぱく質やミネラル、食物繊維などを含む、栄養バランスの良い主菜です。

材料（4人分）
豚薄切り肉　300g
ワカメ(戻したもの)　100g
生シイタケ　100g
ニンジン　50g
調味料
▽砂糖　大さじ3
▽酒　大さじ3
▽みりん　大さじ1・1/2
▽しょうゆ　大さじ3
青ジソ　8枚程度

作り方
①ワカメは水気を切り、肉の枚数に合わせて等分する。シイタケはかさは薄切りにし、軸は細く裂く。ニンジンは千切りにする。
②肉は1枚ずつ幅の狭いほうを手前にして縦長に広げ、それぞれわかめ、シイタケ、ニンジンをのせて巻く。
③巻き終わりを下にして鍋に並べ、水をひたひたより少な目に注ぎ、落としぶたをして火にかける。煮立ったらアクをとり、焦げないように鍋をゆする。
④砂糖と酒を加え、弱めの中火で5～6分煮る。
⑤みりんとしょうゆを加え、汁気がほとんどなくなるまで煮詰める。
⑥火を止めて2～3分おく。斜めに切って2等分にし、シソを敷いた皿に盛る。シソを巻いて食べる。

熱量(1人分)　197kcal
（春日市食生活改善推進会）

博多南郵便局
年末年始アルバイト募集

勤務内容　郵便物の区分けや配達
採用期間　12月14日(火)～平成17年1月8日(土)（予定）
募集人員　400人程度（選考あり）
申込・問い合わせ先　同郵便局総務課
☎(581)0151　FAX(501)1379

かすがYOSAKOIカーニバル！
ボランティアを募集します

11月23日(火)に行う「かすがYOSAKOIカーニバル！」の会場設営・整理や受付などをするボランティアを募集します。
当日のみのお手伝いでも構いません。一緒にカーニバルを盛り上げましょう。

申込方法　電話かファックスで住所、氏名、電話番号、携帯電話番号（持っている人のみ）を伝える
問い合わせ先　同カーニバル実行委員会事務局　陸門（むつかど）　薫（かおる）
☎(596)6500（FAX兼用）

○フリーマーケット出店者募集

同カーニバルの中でフリーマーケットを行います。友達や家族と一緒に出店してみませんか。
なお、食品は販売できません。
対象　20歳以上の人またはグループ（業者不可）
時間　午前10時～午後3時
場所　市役所市民駐車場
参加費　1,000円
定員　100組
※　申込多数の場合は、市民を優先して抽選します。
申込方法　10月31日(日)（必着）までに、ハガキかファックスに郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、携帯電話番号（持っている人のみ）、年齢を書いて送る
申込・問い合わせ先　同カーニバル実行委員会フリーマーケット担当　近藤（こんどう）　マリ子（〒816―0831　大谷9―40―526）
☎(574)8230（FAX兼用）

福祉

いのちへの優しさと思いやり
10月は臓器移植普及推進月間

「臓器提供意思表示カード」を知っていますか。これは、臓器を提供したいかどうか、あなたの意思を表示するものです。
日本には、臓器の提供を待つ患者が約1万3,000人います。その命を救うのは、医師とあなたの意思、そして家族の理解です。この機会に、「あなたからのかけがえのない贈り物『臓器移植』」について家族で考えてみませんか。
「臓器提供意思表示カード」は、市役所や郵便局、コンビニエンスストアなどに置いています。臓器提供の意思がある人もない人も、ぜひ持ってください。
問い合わせ先　(財)福岡県メディカルセンター
☎(432)5577　FAX(415)3115

筑紫保健福祉環境事務所
保健福祉講演会

いずれも参加は無料です。

○精神保健福祉講演会

期日　11月2日(火)
演題　「アルコール問題を理解しましょう～アルコールとアルコール依存を考える～」
講師　園本（そのもと）　建（けん）さん（乙金病院（おとがねびょういん）副院長）
定員　80人（申込先着順）

○思春期保健福祉講演会

期日　11月11日(木)
演題　「思春期の子供たちの心の叫び～診療室を訪れる子供たちとその家族をとおして～」
講師　田中里香（たなかりか）さん（スタジオ・リカ・クリニック院長）
定員　90人（申込先着順）
時間　午後2時～4時（受付　午後1時30分～）
会場　筑紫総合庁舎2階大会議室（大野城市白木原（しらきばる）3―5―25）
申込方法　電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先　同事務所保健福祉課障害者福祉係
☎(513)5585　FAX(592)8444

参加者募集

500万人トーチランIN

～すべてはアスリートの笑顔のために～

来年2月、アジア圏で初めて、知的障害者のオリンピック「第8回スペシャルオリンピックス」が長野県で開催されます。
春日市の障害者関係6団体とボランティアでつくる「500万人トーチランIN春日」実行委員会では、このスペシャルオリンピックス活動と知的障害に対する理解を広めるため、聖火リレー（トーチラン）を行います。
参加は無料で、誰でも参加できます。一人でも多くの参加をお待ちしています。

日時　11月28日(日)　午前9時～午後2時
会場　クローバープラザ屋外グラウンド（原町3―1―7）
リレーコース　クローバープラザ→航空自衛隊外周→春日公園→クローバープラザ（約4km）
募集区分・対象
○トーチランナー（障害の程度に応じて1区間50m～500mをトーチを掲げて走る）
対象　障害のある人
○随走ランナー（20人以内のチームを組んで、600mから1kmを応援しながら一緒に走る）
対象　小学生以上の人（グループでの参加可）
申込方法　10月30日(土)までに電話かファックスで申し込む
申込・問い合わせ先　かすがボランティアセンター（春日市社会福祉協議会内）
☎(581)7225　FAX(581)7258
※　支援ボランティアも募集しています。

その他

ご存じですか

検察審査会

「交通事故や詐欺などの被害に遭ったのに、検察官がその事件を裁判にかけてくれない。納得できない」。こんな思いを持つ人のために、検察官が行った処分が正しかったかどうかを審査する機関が、検察審査会です。

検察審査会は全国に201カ所、県内には7カ所あり、福岡地区は有権者の中からくじで選ばれた11人の審査員で構成されています。

もし、あなたがこの審査員に選ばれたときには、市民の代表としてご協力ください。

問い合わせ先　県検察審査会事務局（福岡地方裁判所内）
☎(781)3141

事故が増えています

自転車の幼児用座席の使用

最近、自転車の幼児用座席に乗せていた子どもが、転倒などでケガをする事故が多発しています。

あるアンケートの結果では、幼稚園児の保護者3人に1人以上がこうした経験を持ち、その3割が「停車中」、またケガの部位の3割以上が「頭部」となっています。

子どものケガは保護者の責任です。次のような点に注意し、事故を未然に防ぎましょう。

▽子どもを幼児用座席に乗せたら、ハンドルから手を離さない

▽子どもは最後に乗せ、最初に降ろす

▽交通法規や交通マナーを守る

問い合わせ先　道路管理課管理担当
☎(584)1111　FAX(584)1143

支援します

男女共同参画についての研修会

市は、市内の団体や企業、または市内に居住、通勤・通学する5人以上のグループを対象に、男女共同参画社会づくりについての自主的な研修を支援します。

支援内容　▽講師謝金（2万1,000円を限度）▽託児費用（3,000円を限度）

申請方法　研修実施日の7日前までに申請する

※　申請用紙は市ホームページからも印刷できます。

申請・問い合わせ先　人権女性政策課男女共同参画担当
☎(584)1111　FAX(584)1153

こんにちは保健師です

不妊症

現代では、ストレスや不規則な生活、生活環境の変化、偏った食生活のせいで、人間の体にトラブルが起こりやすくなっています。そんなトラブルは、「不妊症」の原因を作る場合があるといわれています。

不妊症とは

生殖可能な年齢で、妊娠を期待しているにもかかわらず、2年以上妊娠しない場合を「不妊症」といいます。最近では、1年で不妊症と診断する場合も多くなってきています。

不妊症の原因

不妊症は、女性側に原因がある場合がおよそ1／3、男性側が1／3、両者によるものが1／3となっており、決して女性側に原因が多いというわけではありません。

女性が原因の場合、卵管や卵巣、子宮などの問題で、うまく排卵できない（無排卵）、卵管の通りが悪い、受精卵が着床しにくいなどの障害が起こり、妊娠に至らないことがあります。また、子宮筋腫や子宮内膜症、さらに、最近増加している性感染症（梅毒、淋病、クラミジアなど）がその原因となる場合もあります。

男性が原因の場合は、精子の数が少ない、まったくない、精子はあっても運動率が低く卵子の所までたどり着けない、奇形があるなどが挙げられます。

主な不妊症の治療

それぞれの原因にあった治療が行われます。

○ホルモン療法

排卵障害などに多く見られるホルモンバランスの乱れによる機能的な障害に対する療法

○体外受精

卵巣から卵子を取り出し、体外で精子と卵子を受精させ、その受精卵を子宮内へ戻す方法

○顕微受精

精子を取り出し、卵子の中に直接注入して受精させる方法

不妊治療を受けるか受けないかは、夫婦が自分たちで決めることです。妊娠を希望しているのに、なかなか妊娠しないと悩んでいるのであれば、一度不妊外来がある医療機関を受診してみましょう。

※　不妊治療を受けたからといって、妊娠が保証されるわけではありません。

健康課保健師　寺田貴代（てらだきよ）

不妊に悩む夫婦を支援します

○福岡県不妊治療費助成制度

助成要件

▷県内（北九州市、福岡市を除く）に1年以上居住する戸籍上の夫婦

▷夫婦の所得の合計が650万円未満

▷医師が体外受精や顕微受精などの不妊治療が必要と診断

助成額　年度あたり1回10万円を限度に助成（連続2年度まで）

申請・問い合わせ先　筑紫保健福祉環境事務所
☎(513)5626　FAX(592)8444

○不妊専門相談センター

専門の医師や助産師が相談に応じます（要予約）。秘密は厳守します。

相談日時　毎月第3金曜日
午後1時30分～3時30分

※　電話での相談も受けます（平日・午前9時～午後5時）。

予約・相談先　同センター（久留米市合川（あいかわ）町1642―1久留米保健福祉環境事務所内）
☎0942(37)8301

相談

このコーナーの詳しいことは、各窓口にお尋ねください。

法律相談

市無料法律相談（月１回）
▷10月20日(水)・11月17日(水)・12月15日(水)▷受付8時50分▷定員15人(9時の抽選で決定)▷市役所2階市民相談室▷☎(584)1111

商工会無料法律相談（月１回）
▷11月4日(木)・12月1日(水)▷受付8時30分～(窓口先着6人)▷相談13～15時▷春日市商工会▷☎(581)1407

県無料法律相談
▷毎週金曜日▷13～16時▷電話予約が必要(先着6人)▷県民相談室(県庁内)▷☎(651)1234

有料法律相談
▷月～金曜日10～19時▷土・日・祝日10～13時▷1人30分程度で料金は5,250円▷電話予約が必要▷天神弁護士センター▷☎(741)3208

交通事故相談

県交通事故相談
▷月～金曜日▷9～17時▷県交通事故相談所(県庁内)▷☎(622)0403

県巡回交通事故相談（月１回）
▷毎月第2火曜日▷受付10～15時▷市役所2階市民相談室▷☎(584)1111

交通事故被害者電話相談
▷月～金曜日▷13時～16時▷交通事故被害者サポートセンター▷☎(741)2270

犯罪被害の相談

犯罪被害者の電話相談
▷毎週火曜日▷16～19時▷天神弁護士センター▷☎(738)8363

子どもに関する相談

子育て・子どもの悩み相談
▷月～土曜日(祝日を除く)▷9時30分～18時▷子育て支援センター家庭児童相談室(すくすくプラザ内)▷☎(584)1015

子ども・家庭電話相談
▷年末年始を除く毎日▷9時～17時30分▷県看護等研究研修センター▷☎(733)8400

子どもの人権110番(電話相談)
▷毎週土曜日▷12時30分～15時30分▷天神弁護士センター▷☎(752)1331

障害者のための相談

福岡県障害者110番
▷月曜日を除く毎日▷9～16時▷県クローバープラザ内▷☎(584)0039 FAX(584)3354

聴覚障害者のためのFAX悩み相談
▷月～金曜日9～18時▷土曜日9～13時▷福岡いのちの電話▷FAX(721)4343

女性のための相談

夫や恋人からの暴力、セクハラの相談
▷月～金曜日▷10～17時▷ちくし女性ホットライン▷☎(513)7335

女性のための総合相談
▷月曜日を除く毎日▷受付9時30分～16時▷あすばる相談室(県クローバープラザ内)▷☎(584)1266

性犯罪などの電話相談
▷月～金曜日▷8時30分～17時15分▷福岡県警ミズ・リリーフ・ライン▷☎(632)7830

痴ほう相談

痴ほう相談
▷月～土曜日▷8時30分～18時30分▷かすがの郷在宅介護支援センター▷☎(595)8188

高齢者のための相談

シルバー110番
▷月曜日を除く毎日▷9～16時▷県クローバープラザ内▷☎(584)3344

人権についての相談

定例人権相談（月１回）
▷11月2日(火)・12月7日(火)▷10～15時▷市役所2階市民相談室▷☎(584)1111

人権相談
▷月～金曜日▷8時30分～17時▷福岡法務局筑紫支局▷☎(922)2881

消費生活相談

春日市消費生活相談
▷毎週月・木曜日▷10～15時▷市役所2階市民相談室▷☎(584)1111

福岡県消費生活相談
▷月～金曜日▷9～17時▷消費生活センター▷☎(632)0999

クレジット・サラ金電話相談
▷月～金曜日▷18～20時▷福岡県司法書士会▷☎(722)4131

悩みの相談

心配ごと相談
▷毎週水曜日▷10～15時▷春日市社会福祉センター4階▷☎(581)7225

不安・悩み電話相談
▷24時間いつでも可▷福岡いのちの電話▷☎(741)4343

土地・建物の相談

不動産相談
▷毎月第1・3木曜日▷13～16時▷県民相談室(県庁内)▷電話予約が必要▷☎(651)1234

住宅相談
▷月～金曜日▷10～17時▷住宅情報プラザ福岡(県建築住宅センター内)▷☎(725)0876

散歩道（さんぽみち）

油断大敵

8月下旬、ふと遠出がしたくなり、北九州方面へ車を走らせていた時のこと▼以前から車のハンドルが少しぐらつき、手を離すと車は緩やかに左の方へ。タイヤの空気圧が原因かなと軽く考えながら走行していると、タイミング良く給油が必要に。早速スタンドで空気圧を計ってもらいました▼ところが、給油後に店員が「これ以上走るのは危険ですよ」と一言。ビックリしながら説明を聞くと、タイヤの内部が一部破損し、その部分が膨らんでいるため車が真っすぐ走らないとのこと。触って確認すると、確かに前輪右タイヤの一部がコブのように膨らんでいました。このままだと、いつ破裂してもおかしくないとの説明で、その場でタイヤを交換。何とか無事に目的地に到着しました▼もしあの時、セルフ式のスタンドに入って自分で給油し、タイヤを交換していなかったら…。事故を起こして他人を巻き込んでいたかもしれないと思うと、今でも背筋が凍ります▼気候も良くなり、秋の行楽シーズン目前。楽しい思い出作りのためにも、皆さんは出発前の点検をお忘れなく。

（ひ）

市報かすが　10月15日号　第791号

発行／春日市役所　〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5　☎092(584)1111

編集／春日市役所情報政策課広報担当　ホームページアドレス http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/　印刷／コロニー印刷

子どもの教育、大切なのは家庭

須玖小PTA成人講座

9月24日、須玖小学校すぐっこホールで成人講座が行われました。

この講座は、同小学校PTA文化委員会が、毎年開催しているもので、今回は、全国各地で子育てに関する講演を数多く行っている諸岡(もろおか)和彦(かずひこ)さんを招いて行われました。

「家庭での教育の中で、子どもに6つの『り』①いたわり②ゆとり③思いやり④心配り⑤こだわり⑥ほこりの気持ちが芽生える」という、諸岡さんの身近な体験談を交えた話に、参加者は自らの子育てを改めて見つめ直していたようです。　（広報レポーター　福山正美(ふくやままさみ)）

敬老の日に続けて20余年

春日中生徒会慰問活動

敬老の日の9月20日、春日中学校の生徒約200人が、福岡市南区横手南町の特別養護老人ホーム回生園(かいせいえん)を訪問し、お年寄りを慰問しました。

同校の生徒会が、20年以上にわたって自主的に続けているもので、この日は参加を希望する生徒が学校から歩いて同園に到着。舞台でさまざまな出しものを演じたり、お年寄りと一緒にクイズを楽しんだりしてひとときを過ごしました。

今回の企画に携わった生徒会役員は「この活動は春日中生徒会の伝統です。来年も新たな企画で続けます」と抱負を述べていました。

わずか5秒が安全につながる

大谷小通学路改善

◀もう慌てて渡らなくてよくなったよ

大谷小学校の通学路で、9月1日、大和町方面から通学する児童が利用する坂口町交差点の青信号の点灯時間が、23秒から28秒に延長されました。

交通量の多い県道31号線のこの横断歩道では、児童が右左折する車に追い立てられるように渡っていることが、ずっと保護者の心配の種でした。

そこで、春日原交番も交えてPTAの地区懇談会で話し合い、7月30日に県警察本部に時間延長を要望したところ、朝の登校時間帯のみ5秒間の延長が実現したものです。

この日、安心して渡る児童を見送りながら、保護者たちが「わずか5秒ですが、その安全効果は計り知れません。本当によかった」と素早い対応に感謝していました。　（広報レポーター　姚(よう)　暁珊(しょうさん)）

市の人口

（9/15現在）

●市の人口	109,687人
女 55,854人	男 53,833人
●世帯数	42,840世帯

表紙の写真

9月14日、白水大池公園展望塔より撮影。白水池の水面には、美しい秋の青空が映っていました。

奴国写真館

亀形硯(かめがたすずり)

7世紀の須恵器(すえき)の硯。写真手前は惣利北遺跡、奥は浦ノ原窯跡群(うらのはるかまあとぐん)から出土しました。

手前が亀の甲羅部分、奥は腹部分で墨をする構造になっています。

（奴国(なこく)の丘歴史資料館）

R100 古紙配合率100%再生紙を使用しています